

ぼくらには、仕事とは違う

もう一つの制服がある。

芦川義大さん
(日東光器株式会社)



米山博崇さん
(JA伊豆の国)



大沢真彦さん
(大沢電気株式会社)



井川博也さん
(温泉旅館・一二三荘)



新村浩二さん
(ボーグ三島店)



水口健太郎さん
(富士乳業株式会社)



大川充晃さん
(JA伊豆の国ローソンセンター)



勝又悠さん
(伊豆の国市役所)



菊地健太さん
(TOKENネットワーク)



山田芳裕さん
(イチゴ生産)



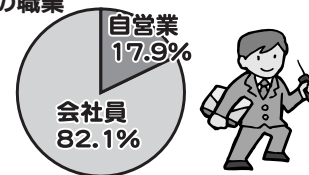
「友だちに誘われて」
「会社の上司の勧め」
「なんとなく」…
きっかけは、人それぞれ。
でも、仕事も年齢も違う僕らが
同じ制服に袖を通すとき、
「自分たちのまちを自分たちで守る」
という同じ思いが、そこにある。

伊豆の国市消防団 団員募集中

問合せ 安全対策課 電話 055 948 1412

第9分団 DATA

管轄区域 大仁、吉田、中島、神島
(1,480世帯 / 3,935人)
分団長 杉村 明彦(大仁)
副分団長 北野 好幸(吉田)
団員数 56人(うち支援団員18人)
団員の平均年齢 24.6歳*
団員の職業



*正・副分団長、支援団員を除いた現役団員の年齢



地域の活性化に一役買っている第9分団の団員たち



伊豆の国市消防団第九分団は、旧・大仁方面隊第一分団、第二分団、第七分団が統合して誕生しました。管轄区域は大仁、吉田、中島、神島で、狩野川や城山、古くからの大仁商店街や国道沿いの商業集積地、住宅地と多様です。狩野川沿いには四箇所のひ管を管理しています。

本部分事がない月の休日には、ポンプ中継などの実戦訓練を行ったり、旧分団間の機械操作方法の統一や、技術向上に努めるなど、有事への備えを行っています。また一方で、夏や秋の地区の祭りにも会場警備や模擬店で参加するなど、地域とのコミュニケーションも忘れません。

(杉村分団長より)「めまぐるしく変わる社会の中で仕事を持ちつつ、消防団活動をしている団員たちを心から尊敬し、また感謝しています。彼らのおかげで、消防団が地域の活性化にひと役買っていることは間違いないし、そんな団員たちが増え、活躍してくれることが、もっともっと地域の発展につながっていくと思います。私は、団員の応援団長として、彼らとともに歩んでいきたいと思っています」。